



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1096

16.03.2024 (135)

ミヒャエル・キューネン (Michael Kühnen)

第二の革命

第一巻：信仰と闘争

第9部

この多数のNSDAP/AO細胞から、すでに述べたように、NSDAP/AOのSAが、細胞分裂と並行して、第2の組織として出現したのである。過去の経験（国家社会主義人民国家に対する反動の勝利）は、今日、SAの指導者が党のゴーベ代表でもあるという事実を招いた。これは、今日、SAが基本的に党を指揮していることを意味する。このことは、不定期に特別号を発行する中央機関紙として地下に現れる『フェルキッシャー・ベオバハター』が、SAスタッフ指導部によって発行され、『NS-Kampfruf』と違って党指導部によってではないことにも象徴的に示されています。

SAのように、ドイツ国内の指導者によって指揮される、緊密で徹底的に組織化された抵抗運動を作ることは、党首の発言からも明らかなように、大きなリスクを伴います。しかし、いわばセーフティネットとして、SA外の試行錯誤された細胞原理を維持するのであれば、それは必然的な前進

である。何度も何度もSAの部隊は解体され、NSDAP/AOの細胞から新たに形成されなければならないからである。1977年から78年にかけて、この戦略の正しさが証明され、SA参謀長「アルミン」がその責任を負っていた。NSDAP/AOとそのSAは、今やこの国の政治的要因である。未来の幹部が作られ、若い世代の自由運動である新しい国家社会主義ドイツ労働者党は、もはや無視することはできない。

全体として、NSDAP/AOのさらなる展開は以下の通りである：

NSDAPの再形成を求め、絶対安全な本部を設立すること。この課題は遂行された。

前線にいる党员同志に、宣伝材料が安全かつ目立たずに流れる通信路を作ること。- この課題は達成された。

ドイツ全土に独立した細胞を形成し、NSのプロパガンダキャンペーンを実施すること。- この任務は遂行された。

シンパの環境を作り、運動の思想的統一を確保するために、党の同志の輪を越えて、新聞を普及させること。ここで多くのことが起こり、NS-Kamprufは素晴らしい先駆的な仕事をした。とはいえ、国家社会主義者の報道は、質と部数において、まだかなり改善されなければならない。

地下で最も活発に活動しているナチス戦士を、統一された指導の下、あらゆる安全規制を遵守した精鋭部隊に結集させること。この課題は精力的に取り組まれ、その成果は間もなく民主主義者たちに実感されることになる。ここまでのNSDAP/AOの発展はわずか7年で進み、その成功はその戦略の正しさを証明している。読者には、次のステップの詳細が意図的に曖昧にされていることを理解していただかなければならない：

なぜなら、運動は常に国家の抑圧的な措置に柔軟に対応し、さらに安全保障上の利益が優先されるからである。

SAと独立細胞による、常に新しい、地域的な、そして後には全国的な、

帝国全体の協調的な宣伝攻勢によって、ドイツは美しい「卍の庭」（党首ラオックの言葉）に生まれ変わらなければならない。ドイツ国民は、ドイツ再生の象徴である鉤十字が常に目の前にあることに再び慣れなければならない。多くのステッカーやポスターが貼られ、反対派は、翌朝にはまたそこにあるのだから、それを取り壊すことは無意味だと考える。

党とSAは、その隊列から法的な団体を形成し、壮大な公的行動を通じてNSDAP/AOの活動を支援したり、すでに存在する団体を引き継いだりします。この法的活動の目的は、ナチス禁止令の問題を何度も何度も公開討論に持ち込むことでなければならない。共産主義者が

「**Berufsverbotsdiskussion**」で行ったことを、私たちは実現しなければならない：

NSDAPとその禁止令について何らかの話をしていない日はなく、1週間もないでしょう！

NSDAP/AOは、CDUとFDP、緑の党と抗議団体、友愛会と労働組合、BGS、警察と連邦軍に細胞を形成し、SPD、共産党と国家保安部に観察者と「スリーパー」を送り込んでいる。

これらの活動をまとめて、もはや緘口令を敷くことはできず、特にユダヤ人の間で、そして海外で大きな波紋を呼んでいる。彼らは体制に圧力をかけて、-ネオナチのスプークに終止符を打たせている。一握りの変人に過ぎないという政府の保証は、もはや誰も納得させることはできない。

国家権力によるNSDAP/AOの鎮圧の試みは、何度も失敗する。損失は常に補填され、活動は活発化する。NSDAP/AOをつぶすことはできない。政府がNS禁止令を解除するか、当時のKPD禁止令のように緩和するか、あるいは占領政権の崩壊が可能になるまで、プロパガンダは絶えず強化される。

しかし、なぜ今日の国家社会主義者は、NSDAPを再び公言し、鉤十字を掲げ、古い名前と制服を使うのでしょうか。形式ではなく、内容を保存する方が簡単で危険もないのでは？ZEITが書いているように、この晩年の党

員たちは、単なる若者の制服フェチ、変人、サイコパス（ヒトラーのハーレクイン）ではないのだろうか？形式ではなく国家社会主義的な内容を伝える政治活動は、確かにNSDAP/AOに協力するよりも簡単で危険も少ない。しかし、それはまた、国家社会主義思想の特殊性を完全に誤解していることを示している：

マルクス主義とは対照的に、NSは厳格な教義を持たず、単なる世界観であり、イデオロギーではありません。

国家社会主義が必要とするのは、いくつかのイデオロギー的な礎石、すなわち、フォルクスゲマインシャフト、コーポラティヴィズム、大ドイツ、人種的統一へのコミットメントのみである。これらの限界の範囲内では、それは、さまざまな流れ、プログラムポイントの意味と順位に関するさまざまな見解、そしてゴールへの道のりの厳格な定義がない、真の民衆運動である。政治運動としての国家社会主義は、2つの「外部性」によるのみ、その重要性を獲得する：

アドルフ・ヒトラーへのコミットメントと、総統原理が保証する国家社会主義ドイツ労働者党の規律と団結力です！

NSDAPは、ある期間、すべての民族的潮流を統合し、ドイツ民族の卓越した生命表現であったが、この強固な結合がなければ、再び無数の繊維に分裂しなければならなかった。この2つの「外部性」の知識は、国家社会主義大衆運動の突然の終焉を説明するものである。文字通り最後の日まで、党は結束し、その組織は機能していた。アドルフ・ヒトラーの死とNSDAPの解散によるのみ、勝者を混乱させるような奇妙な事態が起こった。

国家社会主義は、国家社会主義に反対する大衆運動になっていたようです。これは教訓になるに違いない。

国家社会主義は、組織的な前提条件が再び整ったときに初めて、実践的な政治運動としてその特徴的なダイナミズムを再び発揮し、分裂した民族的・民族的反対派のための燃えるガラスとして機能することができるだろう。つまり、指導者アドルフ・ヒトラーに対する万人が共有する崇拜と、

新NSDAPの枠内での厳格な党規という、統一的な絆が再び存在しなければならないのである。それ以外のことは、勝利のための革命的作業の代わりに、見せかけの解決策、宗派的なうわべだけの話である！人民社会主義、新社会主義、ドイツ社会主義、国家革命思想、新右翼のいずれを語るにせよ、分断を終わらせる方法は、究極的には一つしかない：

総統の党、NSDAPに忠誠を誓う！

形ではなく内容を保存する」という戦略に、純粋な幻想や臆病ささえ見取れる理由はほかにもある。鉤十字と総統のイメージは、ドイツではいまだに遍在している。敵からこれほどの憎悪とよだれを喚起できるシンボルはないが、これほどの愛と崇敬を抱かせるシンボルもない。いずれにせよ、鉤十字は誰も無関心ではいられず、この事実だけでも強力なプロパガンダとなる。この体制は、赤色爆弾よりも卍を恐れている。我々はこれを利用しなければならない。われわれ国家社会主義者は、大衆の目に、われわれの運動と古い卍のシンボルを、この体制に対する最も過激で冷酷な反対運動と同一視させることに成功しなければならない。特に、過去には赤軍に行き着いたかもしれない若者の流入は、我々がすでにある程度これに成功していることを示すものである。

私たち国家社会主義者は、この制度とは何物も、絶対に何物も関係ありません。我々はこのシステムを憎み、国家社会主義者の人民国家の廃墟の上でしか考えられなかった民主主義を憎むのである。この妥協のない態度と鉤十字のタブーとの関連は、国民が民主主義に絶望し、根本的な代替案を求める瞬間に、システムを爆発させるだろう。今日のボン占領国家には、ワイマール時代よりも民主主義者の数が少ない。民主主義を維持できるのは繁栄だけだが、まさにこの繁栄こそ、体制が長く確保することができないものである。無駄のない時代が到来し、それとともに、ドイツの自由運動にとって新たな機会が到来したのである。国家安全保障局が「ネオナチの大火」と呼ぶ危険への道を開くのは、国家社会主義ドイツ労働者党の政治舞台への復帰だけである。

NSDAP/AOが存在するからこそ、NS禁止令の解除を求める我々の要求が

意味を持ち、論理的になるのです。法的闘争と地下活動の相互作用だけが、たとえ組織的共謀がなくても、ドイツの自由運動に新しい出発のチャンスを与える。この章はまた、不可能を可能にし、新NSDAPの活動を形成した2人の人物への感謝なしに終わるべきではありません：

- 党の同志ゲルハルト・ラウクは、NSDAPの外交・開発組織の創設者であり党首であったが、それなしには、今日のドイツに深刻な「ネオナチズム」は存在しないであろうという発展を引き起こしたのである。彼は、多数の小さなナチスの戦闘グループから統一された運動を作り出したのである。その際、彼は、アメリカ系ドイツ人である自分自身の絶対的なリーダーシップの主張を厳しく拒否し、その結果、自分の野心に目がくらんでいない善意のすべての黨員同志が、彼を党首として承認することを可能にした。
- NSDAP/AOのSAの参謀長であった党の同志「アルミン」は、運動の最高の戦闘集団とともに、わずか3年で新SAを築き上げた。アルミン」というコードネームの男は、たゆまぬ努力によって、運動におけるブルジョア思想の残滓を根絶し、SAの革命的伝統との結びつきを成功させた。若い闘士たちが繰り返し要求していたエムスト・レームの社会復帰を正式に実現させたのも彼である。そして、SAが党を支配することで、いつの日か第二革命、反動との決別が可能になることを最初から保証したのも彼であった。

あなたはドイツ民族の解放のために卓越した奉仕をした！

ミュンヘンでは多くの方が倒れています。
ミュンヘンにはたくさんありました。
フェルトヘルンハレ前に集合した
ドイツの英雄に致命的なリードを
彼らはドイツの覚醒のために戦った
ヒトラーの使命を信じること！
死を蔑ろにして行進した
反応の火の中に！
ミュンヘンでは多くの方が倒れている

名誉のために、自由のために、パンのために！
フェルドヘルンハレ前に集合した
16人を殉教させた！
11月9日に亡くなった方ですね。
お前は死んだ、俺たちは誓う！
何千人もの戦闘員がまだ生きている
第三、大ドイツ帝国のために！

自由資本主義に対抗する

自由資本主義は、西側先進国の国家、政府、経済の支配的な形態である。その支持者は、18世紀と19世紀の中途半端なアイデアの寄せ集めのことを民主主義と呼んでいる。なぜなら、自由資本主義の民主主義システムは、人民の支配とは何の関係もないからである。自由資本主義は、民主主義者にとって神聖な、二つの鉄の柱の上に成り立っている：

偽善と唯物論。

民主党が「すべての国家権力は国民から生まれる」と言うのは偽善である。

実際には、国民が反乱を起こすことよりも、何も恐れていないのである。西ドイツ占領共和国は、その好例である。西側同盟国の命令と好意にその存在を負っている。彼らは今日でさえ、主権者である国民よりも、彼らに依存する政府に対して大きな影響力をもっている。政党助成金に関する法律、ラジオやテレビの放送時間の不公平な配分、体制に批判的な小グループの沈黙、せいぜい嘲笑されるか犯罪者にさえされる、5%の禁止条項、政党、組織、イベントの禁止、直接民主主義のすべての要素（国家元首の選挙、国民投票、参審）の排除によって、民主主義者は、議会で自分たちを独占するための完璧な手段を作り、国民に民主主義の舞台を見せることができるようにしました。

民主党が、この状態では野党が自由に発展することが許され、妨げられることはないと言うのは**偽善**である。

現実には、西ドイツにはSPD-CDU-CSU-FDPというたった一つの「民主的」な国家政党があり、マスメディアの支配、国民の政治への無関心、強制的な法的措置のおかげで、定期的に90%以上の票を獲得しています。この「民主的」な国家政党は、その組織の一部で「野党」というお笑いを演じることで、意図的に国民を惑わせる。実際には、政府と野党は本質的な問題で完全に一致している。彼らはFDGO（自由民主主義基本秩序）のために男らしく立ち上がっているが、おそらくそれが実際に何であるかは彼らだけが知っている：

彼らは東西の戦勝国の支配とドイツの分裂に折り合いをつけ、政府に対する利益団体の圧力を受け入れ、副業やポストを友好的に奪い合い、そして何よりも自分たちだけのものにしたいのです。

このようなゲームにひたすら付き合う「国家支援型」の反対派は、もちろん容認されるだけでなく、甘やかされて育つことさえある。それに対する真の反対運動は行われることが許されない。体制批判者に対し、「戦闘的民主主義」は嫌がらせ、家宅捜索、脅迫、そして必要なら逮捕で自らを守る。しかし、かつてのSRPやNPDのように、実際に反対運動が強くなれば、禁止令やマスメディアでのアジテーションを辞さない。



NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 26. April 2017 02.06

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung wieder da zu sehen in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenstab, Vorhut, Verfügung, Verfügung und Verfügung haben nicht vergessen, das Kreuz des goldenen Haken umarmen hoch geliebten Führer Adolf Hitler zu entdecken.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter und Kameradschaften als Schüler an Kampf um die Erlangung unserer rassenreinen Volk.

Die Bewegung ist zwar wieder geworden, aber die Gefahr des biologischen Volkstod ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist also Adolfs, die Völkermord - gegen alle wissen Völkler (V) - zu begreifen. Keine Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Kameradschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenstab, ob im Propagandastab, bewacht oder auf einem Schulhof, andere Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hilf Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増量期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the NEW ORDER
Number 176 (192) Founded 1978 April 26, 2023 (133)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hilf Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!